

効果的なFP相談を目指して



FPキャプテン2019

開催日：2020/8/15

- ・自営業者からの相談には、どう対応するか？

＜ZOOMセミナー併催＞

～FPキャプテンを駆使してFP相談の質を高めましょう～

2020年8月15日
KFP組合員 小川 和明

本日の目的とお願い

- ZOOMでの開催であり、ZOOMの参加に慣れていただく。
- チャットでの講師への問い合わせはご遠慮ください。
- 事前に登録されたレジユメを印刷してお手元に用意してください。
- FPキャプテンを起動しておいてください。
- **オリジナルのFPキャプテンは常に、大事に保管し、セミナー使用（あるいは実務で使用）時に、その都度適切な名称で保管してから始めてください。**
- セミナー中での質問は、ZOOM参加者はマイクをオンにして、その都度、お話してください。



マイクオン/オフが切り替わります。

『ファイル』 ⇒ 『名前を付けて保存』 を選択します

押す

The screenshot shows the Microsoft Excel interface. The 'ファイル' (File) menu is open, and the '名前を付けて保存' (Save As) option is highlighted with a red box. A red callout bubble with the text '押す' (Press) points to this option. The main window title is 'Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@ の情報'. Below the title, the file path is shown: 'C:¥Users¥iywasaki¥Documents¥説明資料¥ KFP_FPcaptain_Seminar¥Semi...'. The 'アクセス許可' (Access Permissions) section is visible, showing a list of sheet names: 表紙, メニュー, 簡単, 収入, 支出, 単元, 入力, 情報. A 'ブックの保護' (Workbook Protection) icon is also present.

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

2020/8/11

準備 1 : 今回使用するFPキャプテンを開きます

開く_KFP@305040_体験版-KR@211.xlsm - Excel

ファイル タッチ ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示

A181 :

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
181		お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
182		質問票は 給与所得者 20歳~59歳 で年収が 150万円以上 を基本とします																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
183		<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">家族</td> <td colspan="2">何歳ですか (昨年末の満年齢)</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい</td> <td></td> </tr> </table>											家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)													配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)													お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
184																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
185																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
186																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
187		<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">仕事</td> <td colspan="12">お仕事に関して伺いたします。次の中から選択してください</td> </tr> <tr> <td></td> <td>性別</td> <td>企業規模の選択</td> <td>職種の選択</td> <td>税込年収(万円)の記入(*注)</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>ご本人</td> <td>選択</td> <td>選択</td> <td>選択</td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>188</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>189</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>190</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>191</td> <td></td> <td colspan="11"> <table border="1"> <tr> <td>将来の仕事</td> <td colspan="11">注:ブランクの場合は統計値を使用します</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>192</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>193</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>194</td> <td></td> <td colspan="11"> <table border="1"> <tr> <td>金融資産 (昨年末)</td> <td colspan="12">←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>195</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>196</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>197</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>198</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>199</td> <td></td> <td colspan="11"> <table border="1"> <tr> <td rowspan="5">支出</td> <td colspan="12">家計に関して伺いたします。次の中にご記入ください</td> </tr> <tr> <td>基本生活費(注)</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等</td> </tr> <tr> <td>家賃</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">既に自宅購入者は不要です</td> </tr> <tr> <td>車関連費</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>201</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>202</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>203</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>204</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>205</td> <td></td> <td colspan="11"> <table border="1"> <tr> <td>その他</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="11">注:ブランクの場合は統計値を使用します</td> </tr> </table></td></tr></table>											仕事	お仕事に関して伺いたします。次の中から 選択 してください													性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)								ご本人	選択	選択	選択									188													189													190													191		<table border="1"> <tr> <td>将来の仕事</td> <td colspan="11">注:ブランクの場合は統計値を使用します</td> </tr> </table>											将来の仕事	注:ブランクの場合は統計値を使用します											192													193													194		<table border="1"> <tr> <td>金融資産 (昨年末)</td> <td colspan="12">←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です</td> </tr> </table>											金融資産 (昨年末)	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です												195													196													197													198													199		<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">支出</td> <td colspan="12">家計に関して伺いたします。次の中にご記入ください</td> </tr> <tr> <td>基本生活費(注)</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等</td> </tr> <tr> <td>家賃</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">既に自宅購入者は不要です</td> </tr> <tr> <td>車関連費</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>201</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>202</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>203</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>204</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>205</td> <td></td> <td colspan="11"> <table border="1"> <tr> <td>その他</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="11">注:ブランクの場合は統計値を使用します</td> </tr> </table>											支出	家計に関して伺いたします。次の中にご記入ください												基本生活費(注)	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等										家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です										車関連費	年額(万円)		車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)										保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)										200													201													202													203													204													205		<table border="1"> <tr> <td>その他</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)</td> </tr> </table>											その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)												注:ブランクの場合は統計値を使用します										
仕事	お仕事に関して伺いたします。次の中から 選択 してください																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	ご本人	選択	選択	選択																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
188																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
189																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
190																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
191		<table border="1"> <tr> <td>将来の仕事</td> <td colspan="11">注:ブランクの場合は統計値を使用します</td> </tr> </table>											将来の仕事	注:ブランクの場合は統計値を使用します																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
将来の仕事	注:ブランクの場合は統計値を使用します																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
192																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
193																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
194		<table border="1"> <tr> <td>金融資産 (昨年末)</td> <td colspan="12">←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です</td> </tr> </table>											金融資産 (昨年末)	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
金融資産 (昨年末)	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
195																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
196																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
197																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
198																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
199		<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">支出</td> <td colspan="12">家計に関して伺いたします。次の中にご記入ください</td> </tr> <tr> <td>基本生活費(注)</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等</td> </tr> <tr> <td>家賃</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">既に自宅購入者は不要です</td> </tr> <tr> <td>車関連費</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>201</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>202</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>203</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>204</td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>205</td> <td></td> <td colspan="11"> <table border="1"> <tr> <td>その他</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="11">注:ブランクの場合は統計値を使用します</td> </tr> </table>											支出	家計に関して伺いたします。次の中にご記入ください												基本生活費(注)	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等										家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です										車関連費	年額(万円)		車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)										保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)										200													201													202													203													204													205		<table border="1"> <tr> <td>その他</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)</td> </tr> </table>											その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)												注:ブランクの場合は統計値を使用します																																																																																																																																																																																																																																				
支出	家計に関して伺いたします。次の中にご記入ください																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	基本生活費(注)	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	車関連費	年額(万円)		車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
201																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
202																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
203																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
204																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
205		<table border="1"> <tr> <td>その他</td> <td>年額(万円)</td> <td></td> <td colspan="10">上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)</td> </tr> </table>											その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		注:ブランクの場合は統計値を使用します																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

メニュー 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 タイ ...

準備2: セミナーのレジュメを入手します

FPキャプテンの「データ記入シート」はここを押します。

①
「メニュー」シートを上へスクロールします

① 質問票を使用しての入力

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。
FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。⇒

【FPキャプテン・QA】 【FPキャプテン・使用許諾契約】 【FPキャプテン・利用規約】 【FPキャプテン・改訂情報】 【FPキャプテン・使い方】

ご連絡 (WEB環境でご使用下さい)
お問い合わせフォーム

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

②
「FPキャプテン・使い方」を押します

<http://webstage21.com/cfs/>

③ WEB上の「FPキャプテン・使い方」が開きます

ファイナンシャル・プランニング技能士のライフプラン作成ソフト (FPキャプテン) EXCEL版(EXCEL2010以上で動作)と関連資料

FPキャプテン購入者へ: 最初にお願したいこと(ここをクリック)

印刷版
より高度のセキュリティを実現するためマクロ無しでも使用出来ます

紹介ビデオ
印刷用資料

Next

ローン破綻を防いだ例

金融資産: 3000万円
変動金利0.9%、30年ローン
退職金での一括返済

退職金

金融資産: 3000万円
変動金利0.9%、20年ローン

ローン残高の比較

Q & A 保管方法等

改訂情報

別名保存方法

更新版導入方法

セミナー資料

全ガイド 詳細入力

結婚予定の方のライフプラン

提案書作成方法

動作確認手順書(動画) 約10分36秒 途中で中断出来ます(説明は右側印刷用資料から入手)

ハイビジョン画像 (ダウンロードに時間がかかります)

印刷用資料

簡単作成例(動画) 約11分58秒 途中で中断出来ます(説明は右側印刷用資料から入手)

ハイビジョン画像 (ダウンロードに時間がかかります)

印刷用資料

「最初にお願したい事」

「Q and A」

「改訂情報」

「別名保存方法」

「更新版導入方法」

「セミナー資料」

「全ガイド」

「結婚予定の方」対応

「提案書作成方法」

準備3：今回使用するセミナーのレジュメを入手し印刷します

レジュメを印刷します

ファイナンシャル・プランニング技能士のライフプラン作成ソフト EXCEL版と関連資料

管理

FPキャプテン『ライフプラン作成ツール』
EXCEL2010以上で動作します



FPキャプテン・セミナー資料

セミナー光景(クリック)

・FPキャプテンをご使用なさるに当たりご参考にしていただきたくお願いいたします。

番号	開催日	内容(注:アンダーラインはセミナー資料が添付されています)(※パスワード付)	備考
49	2020年3月7日	中止⇒ <u>新婚まもない家庭のプラン:賃貸対自宅購入、子供の教育(公立対私学)</u>	チラシ広告
番外	2020年2月12日	<u>FP相談事例集 (SC説明資料)</u>	チラシ 2
48	2020年2月8日	<u>自宅買替、相続マンションの対応及び確定拠出年金に関し検討</u>	チラシ広告
47	2020年1月11日	<u>使途不明金及び配偶者早期退職と老後資金余裕度に関し検討</u>	チラシ広告
46	2019年12月7日	<u>説得力ある住宅ローン相談をするために!FPキャプテン機能を駆使した相談方法提案</u>	チラシ広告
45	2019年11月2日	<u>結婚を迎える方に簡単ライフプランを提案 <自宅購入 vs 借家> <Q&Aの活用></u> 修正⇒『確定拠出年金(企業型)』早期退職者の退職金での一括受給に関し	チラシ広告
44	2019年9月7日	<u>シニアに役立つ情報満載、自宅建替、企業型DC、使途不明金、相続税など</u>	チラシ広告
43	2019年8月3日	<u>40歳代お客様のライフプラン比較:金融資産運用 vs 貸家</u>	チラシ広告
42	2019年7月6日	<u>30歳代お客様のライフプラン比較:自宅購入 vs 借家</u>	チラシ広告
41	2019年6月8日	<u>そうか!FPキャプテンはこう使うのか</u>	フォリオ みんかぶ保険 Hken-Mammoth
40	2019年5月11日	<u>お客様のライフプラン作成から第二の人生までを説明</u>	チラシ広告
番外	2019年4月7日	<u>ライフプラン作成基礎講座</u>	チラシ無し
39	2019年4月6日	<u>Q&Aを引用した活用事例</u>	チラシ広告

準備4：FPキャプテンを大きくし、Zoom画面を小さくする

⇒サムネイル画面の上にカーサーを持って行って「非表示」を押すと最小になる

①レジュメの印刷を見ながらFPキャプテンに入力をします

②Zoom画面とスピードを合わせて進みます

③サムネイルビデオの非表示を押すと最小になる

181	お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)					使				
182	質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上を基本とします									
183	家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	35歳							
184		配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	33歳							
185		お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい	2	0						
186										
187	仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください								
188		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)					
189	ご本人	男性	中企業(100人～999人)	宿泊・飲食サービス業	370万円					
190	配偶者	女性	中企業(100人～999人)	宿泊・飲食サービス業						
191	将来の仕事			注:ブランクの場合は統計値を使用します						
192	転職・退職・開業・副業: 左から順に該当欄(複数入力可能)に入力します			開業・副業 (自営業等)						
193	転職など	転職(等)可能期間	転職等予定(歳)	給料比率・%	及び	退職年齢	及び	開始(歳)	可処分所得・額	終了(歳)
194	ご本人	37歳～52歳			⇒	69歳	⇒			
195	配偶者	35歳～42歳			又は	64歳	又は			
196										
197	金融資産 (昨年末)	400万円		←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です						
198										
199	支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください								
200		基本生活費(注)	年額(万円)	204万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等					

「FPキャプテン」利用のメリット

～キャッシュフローで判断するライフプラン相談
へレベルアップ～

1、**「FPキャプテン」**のキャッシュフローは

* 児童手当、住まい給付金、住宅ローン控除、
所得税、年金を自動計算

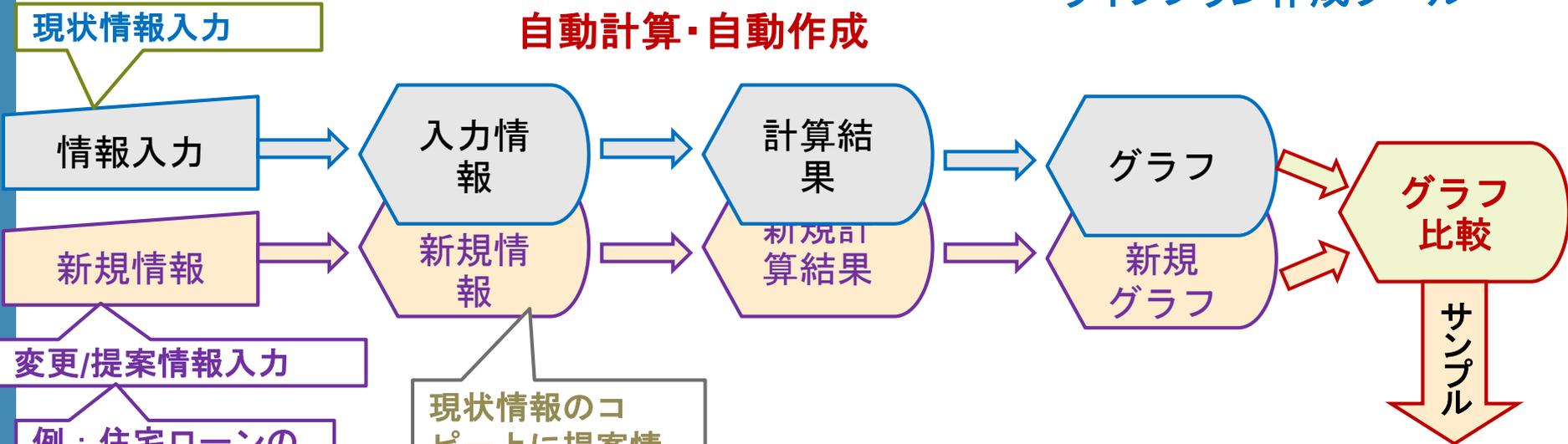
2、相談の質的向上

* 計算・資料作りは**「FPキャプテン」**で時間短縮、
条件変更によるシミュレーションと相談の時間を増やせる

『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

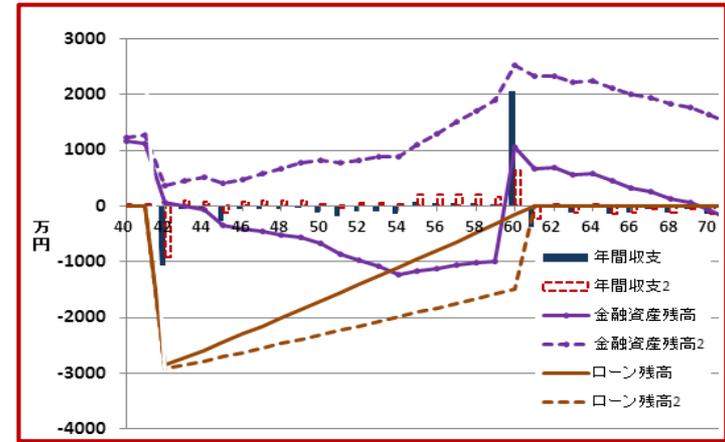
自動計算・自動作成



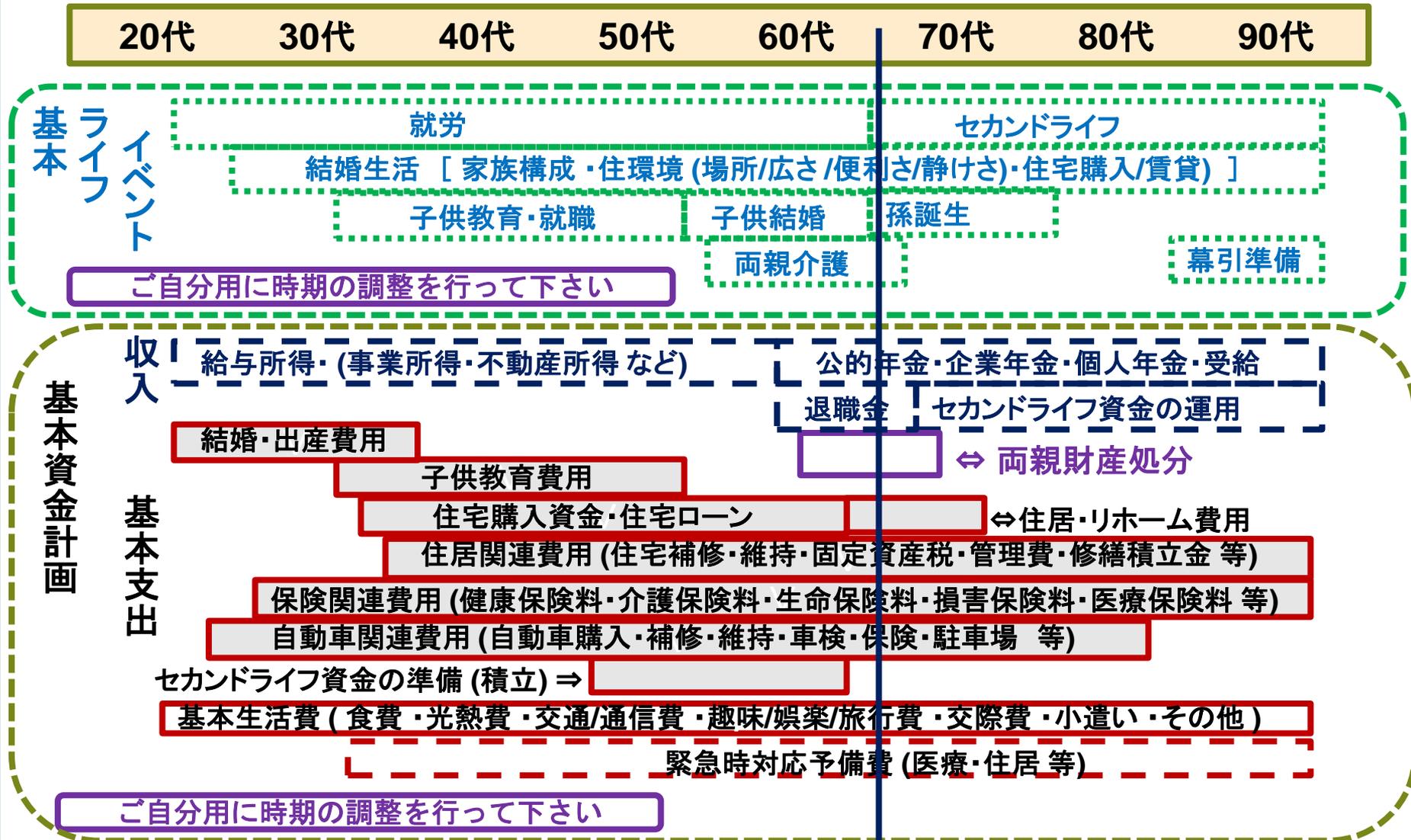
現状情報のコピー上に提案情報の上書き

例：住宅ローンの変動金利と固定金利の比較など

簡単入力で比較グラフを追加表示します



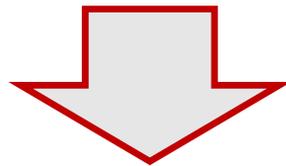
『基本ライフステージ』の展開 ⇒ 例



大事なお客様を逃がさない工夫

お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
自動入力機能・統計値による計算・年金自動計算
2. FPの提案をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

今日はあえて使ってみます

相談内容 67歳、男性 蕎麦製造氏



※FPキャプテンは、20歳～59歳の給与所得者で年収が150万円以上が対象です。

- 65歳で定年退職し、子供たちは独立結婚しており、念願だった蕎麦屋を開店した。
- 2年経ち、軌道に乗ってきたが、今後夫婦二人の豊かな生活をするために老後の生活設計を相談したい。
- 妻55歳とは再婚ですが、66歳で結婚したため、加給年金は支給されず、あと10年は年金を納めることとなります。16540円/月。
- 蕎麦屋の開店で2000万円の退職金は1500万円を使い、現在の手元の預貯金は500万円ほどしかありません。他に株式で300万円程あります。
- 蕎麦屋の店としての収入は月50万円ほどで、経費が30万円ほどかかっています。
- 蕎麦屋からの収入は20万円/月。自身の年金は250万円ほどが給付されています。
- 国内旅行は、年に1回（50万円）、海外旅行は、5年に1回（150万円）
- 二人の子供へ250万円ずつ援助したい。
- 主人の趣味に1万円/月は、欲しい。
- 車は1台、買い替える予定です。



最初に

コンテンツの有効化を押す

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 **コンテンツの有効化**

ファイル タッチ ホーム 挿入 描画 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 ヘルプ Acrobat

A181

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

使用可能 213

Version 19.00
Kazuaki FP

17134 印刷

質問票の赤い矢印を押して開始します

FPキャプテン2020年版

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに「_」「-」「@」「.」「/」「\」小文字などを追加使用しないで下さい。

『簡単』へジャンプ ➡

注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

【メニュー】	内容	下の矢印をクリック	シート名
	(給与所得者 20歳~59歳で年収が150万円以上が対象)		
	家族構成、職種などの入力 [必須]	➡	簡単
	収入と金融資産などの入力 [必須]	➡	収入
	支出関連(生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]	➡	支出
	年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]	➡	入力
	年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示	➡	図

『メニュー』 ⇒ 『質問票』の矢印を押す

注：『メニュー』がQ&Aの版、またはメニューをスキップしている版もあります

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

注：当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。（“C”ホルダー）
USBメモリー、CD、メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 333286 Version 15.52
99999 333286 yiwasaki kfpkfp

注意：当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに「_」「-」「@」「/」「\」小文字などを追加使用しないで下さい。
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ ⇒ 

左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注：マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

[初期設定値 \(インターネット接続後ご使用下さい\)](#)

【メニュー】

内容	下記の矢印をクリック	シート名
家族構成、職種などの入力 [必須]		簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]		収入
支出関連 (生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]		支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示		図
ローン関連の表示		ローン
相続・贈与情報の入力		資産
質問票を使用しての入力		

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。
FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。

[ここ](#)

ご連絡

[お問い合わせフォーム](#)

(WEB環境でご使用下さい)

質問票を押す

【FPキャプテン・使用許諾契約】

【FPキャプテン・利用規約】

【FPキャプテン・改訂情報】

ご使用に当たり上記の文字をクリックして、【使用許諾契約】、【利用規約】、【改訂情報】などの全条項にご同意願います。

『質問票』が開きます

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）
 （質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）				
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）				
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい				

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	ご本人	男性	選択	選択	
配偶者	女性	選択	選択		

注:ブランクの場合は統計値を使用します

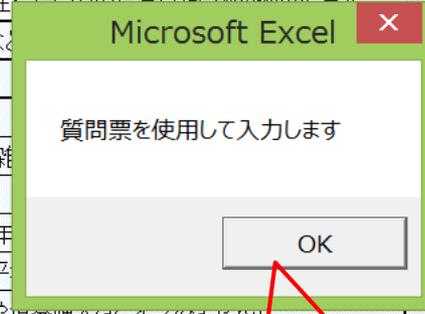
金融資産（昨年末）		昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など
-----------	--	----------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください				
	基本生活費	年額(万円)		食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)		車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年	
	保険料	年額(万円)		生命保険、医療保険、火災保険などの月平	
	その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の使途不明金で預金や債券購入などを含むもの	

注:ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

以前の内部情報がある場合に於いても、上記の新規情報を上書きすることを承諾しますか？ ⇒ **承諾する**



①「OK」を押します

上記ご回答をグラフに表示
 ここをクリック願います

項目選択画面へ

『質問票』に記入します (年齢)

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

①質問票に年齢を記入します

FPキャプテン2020年版

質問票は **給与所得者 20歳～59歳**で年収が**150万円以上**を基本とします

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	67歳	20歳～59歳の給与所得者で年収が150万円以上が対象です	結婚予定
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	55歳		
	お子様の年齢(歳)又は誕生予定年(西暦)を入れて下さい			

仕事	お仕事に関してお伺いいたします。次の中から 選択 してください			
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	ご本人	男性	選択	選択
配偶者	女性	選択	選択	

将来の仕事

注: ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	800万円	←昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	-------	-------------------------------

支出	②質問票の金融資産に記入します。		医療・被服・雑費・小遣い・交際費等
	家具	年額(万円)	別に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)	車検代、車税金、車保険代、ガソリン代などの年平均額 (車体価格を除く)
	保険料	年額(万円)	生命保険、医療保険、火災保険などの年平均額 (車保険代を含みません)
	その他	年額(万円)	上記以外の支出 (一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません)

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください

	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
		選択				

「承諾」に変更すると以前の情報は削除されます → **選択**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

このボタンをクリック

基本情報の入力

本人と配偶者の名前の入力

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』

注: 『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上を基本とします 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプション

詳細作成用 蕎麦屋様 19 基準年 2019 本人年齢 77 西暦 2029

1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	打造	好代	無しは-1歳	健	恵美	第三子	子(父)	子(母)		
	基準年末・年齢(歳)	67	55	年齢(歳)	-1	-1	-1	-1	-1		
	基準年・税込年収(万円)	0		誕生西暦							
	任意:基準年可処分所得			1					1		
収入	収入関連	昇給率	0.000%	昇給最終歳	0	退職金変動率	0.000%	配バ60歳時	100%		
		退職など	60歳時率	65%	65歳時率(注)	退職金率:額		取得年齢	60		
	一時的	年・額の順に⇒									
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	
	本人 a	67	1	83	240	夫婦 c					
	本人 b					夫婦 d					
資産・保険	積立金	前年残高・名称	積立開始年	積立	自% 年	積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1										
	保険・年金2										
	保険・年金3										
	金融資産	前々年末高	基準年末残	利							
	単位:万円	0	800	0.00							

↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入 (歳採版者=本人) 保険金額

現状

83歳まで

蕎麦屋の収入
20万円/月

0.00001を入力

最初の方は既に0.00001が入力されています。変更された方は入力します。

支出の入力へ

メニュー 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿



入力タグをクリックします。

相談者の支出と希望している支出を入力する

開始年と終了年と間隔を入れる。毎年なら1を入力する

24	保険	金融資産	前々年末高	基準年末高	利率	生命保険/ 収入保障保険 (保障対象=本人)	契約開始年						
25		単位:万円	0	800	0.000%		契約終了年						
26			↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入										
27		基本生活費(万円:年)	0	65歳後	0		変動率・額						
28		首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	家賃⇒	0	0	0	2000			
29		保険料	変動率	年額(万円)	終了年	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)		
30			0.000%	20	74		0.000%			0.000%	0		
33		支出関連	その他	①西暦:年齢		年額(万円)		②西暦:年齢			年額(万円)		
34			開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)		
35		妻	2020	1	2029	20	保険 #2						
36		夫 #1	2021	9	2027	400	車購入 #2						
37		妻 #1	2021	1	2027	30	車固定費 #2						
38		夫 #1					車検費等 #2						
39		妻	2020	1	84	12	電気製品						
40		国内旅行	2020	1	84	50	海外旅行	2022	5	2032	150		
41		妻					仕送り金	2025	1	2025	250		
42		夫					仕送り金	2030	1	2030	250		
43		妻					その他 #4						
44		夫					その他 #5						
			ローングループ1を入力中										
		自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費			
			0	1	2001	0	0.000%	0	0	30			
		金利利率変更 繰上返済は前年末実施 新期間:前年末返済額(万)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	自宅建物額⇒				
49													
50													
52		その他ローン	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)					
53		単位:万円											
54													

奥様の年金入力

自家用車の購入車の経費

国内旅行と趣味

海外旅行

子供へ援助

メンテ費用を入れる

自宅購入情報を入れる

ローンは完了していますが、メンテ費の発生の為に

その他の情報を入力する

↓入力シート右上部にあります。

夫婦の年金額を入力する

加給年金が支給されない
【カラム：Q26】を「0」

平均余命：0.5
とすると遺族年金が支給
される 【カラム：A28】
相談者の場合は84歳

自宅の修繕費を入力する 400→0
【カラム：S49】

入力後、図のタグをクリックする

公的年金		本人	配偶者	0	65	65			0	0
公的年金受取額		250	78	年金計算		本人	配偶者	収入増減	年金追加入力	
厚生(1)/共済(2)		1	1	厚生(1)/共済(2)				本人	配偶者	
統計値選択		1	1	過去仕事開始						
今回仕事開始年		23	23	過去仕事終了						
退職掛金終了(歳)		64	64	以前 の 仕 事 以 前 の 仕 事 に 関 し て は 25%迄まで	年齢	0	0	臨時変動		年金追加入力
年金開始年齢		65	65		給料					年金追加入力
参考年齢 予備欄		65	65		昇率					年金追加入力
早生まれ(1)		0	0		昇終	0	0			年金追加入力
加給年金		0	0	予備年金		基礎年金F		65歳後収入		余命:収入 0.5 1
振替加算		0	-1	必要保障額		100%	100%	100%		
その他年金 (可処分所得)		開始	65	65	70%	100%	300%	100%		100%
終了		111	111							100%
副収入夫婦		招親時妻へ移管		100%				生活費:1		
収入関連		副・一時	個人年金・他	使途不明金				1 1		
変動率		0.000%	0.000%	0.000%				増率 0%		
配偶者老齢年金		開始年(65)		65		額		使途不明金		
基本生活		現役	退職	年齢	変動率				本人・人の控除	
生活レベル		2	5	65	0.000%		乱数 0		0% 0	
金融利回り詳細		初年	2020	年	年	年	年	-1 -1		
金融資産		分配	金利	分配	金利	分配	金利	-1 -1		
安全優先		100%	0.0%	100%	0.0%	100%	0.0%	-1 -1		
中間		0%		0%	0.0%	0%	0.0%	-1 -1		
利回優先		0%		0%	0.0%	0%	0.0%	-1 -1		
車購入費		20	30	40	200	300	500	9 1		在職時控除
学費修正費		小	中	高	自宅通学	アパート	幼	他		
年額(万円)				-40	国公	私立	国公	私立		-50
増減額				-12	-96	-122	-141	-167		-50
自宅修繕		購入年⇒		2001		0		0.000%		0円票 0無
購入年後		10	20	30	40	1		種類:両人		給付金
費用:万円		100	200	100	0	ン		0 1		額 割合
										65歳控除
										6
										3

現状のライフプランをグラフで見てみる

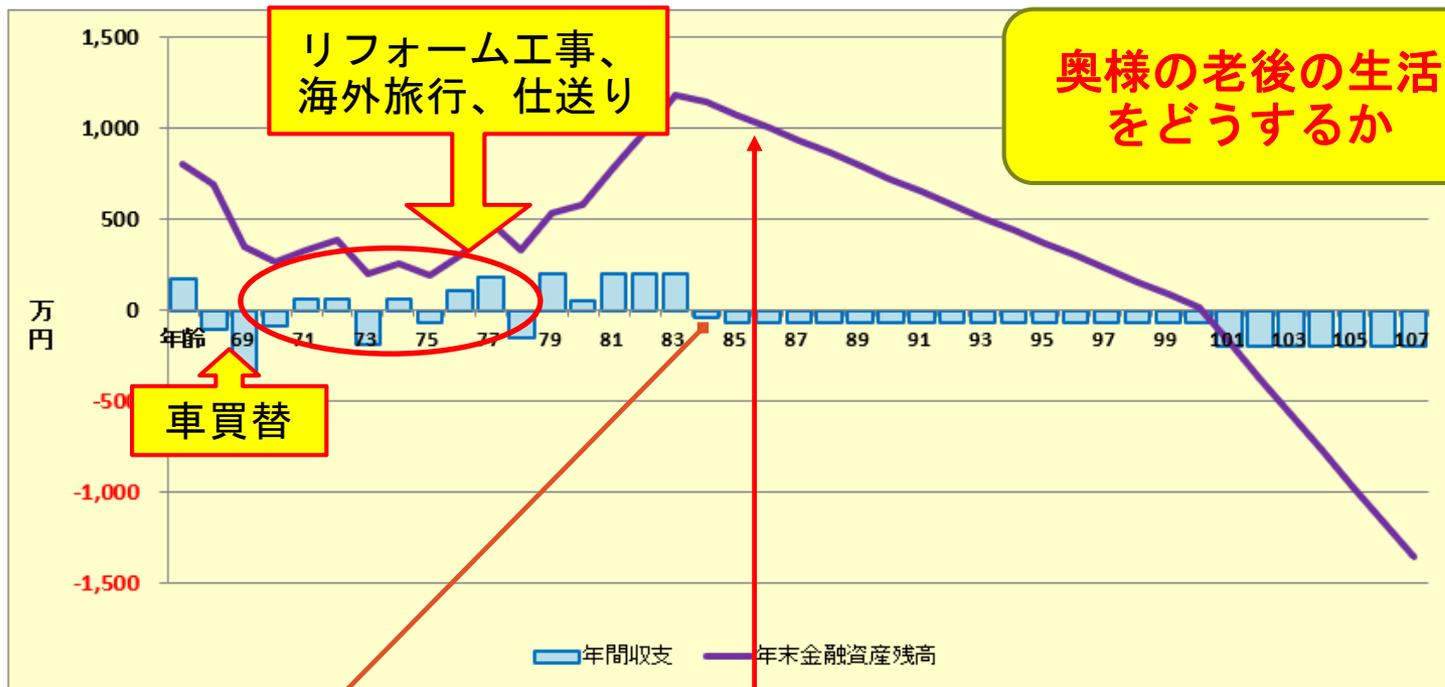
現状: 収支と金融資産

作成者

蕎麦様

記入日

印刷



現状: 収支と金融資産
現状: 金融資産とローンを比較
変更: 収支と金融資産を比較
変更: 金融資産とローンを比較
現状: 保険金と必要経費を比較
変更: 保険金と必要経費を比較
年間収支比較
金融資産比較

グラフはプルダウンボタンで選択

次へ ↓

図のシートの一番上です。次のシートを見るときは、赤い矢印↓をクリックします。

蕎麦屋の廃業



ご主人の寿命到来とともに徐々に金融資産を食いつぶしていく。奥様が72歳時は1000万円程と心配。

現状のライフプランをグラフで見てみる

収入・支出・年間収支

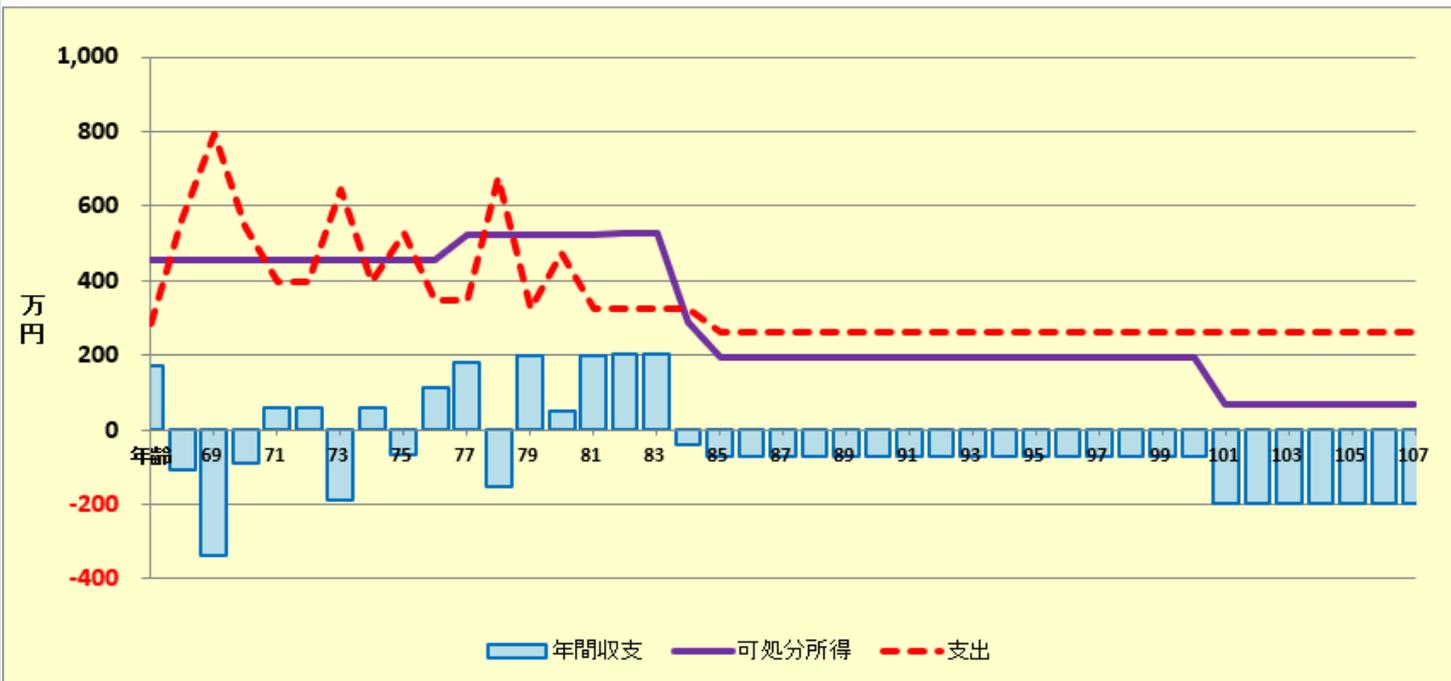
現状(例1)

作成者

蕎麦様

記入日

印刷



他へ ↑ **グラフの選択**
現状(例1)

次へ ↓

- メニュー
- 入力**
- 情報
- 図
- ローン
- キャッシュ**
- キャッシュ2
- 総収支
- 家計簿



次にキャッシュフローを見てみる。

現状のライフプランをCF表で見てみる

見やすくするために：子供予定のセルをクリックし、夫婦二人の表示にします。

現状 (例1: Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)		蕎麦様		記入日		作成者											
経過年数	西暦	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034		
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			車	海外旅					海外旅					海外旅				
年齢	打遣様 打代様	本人 配偶者	67 55	68 56	69 57	70 58	71 59	72 60	73 61	74 62	75 63	76 64	77 65	78 66	79 67	80 68	81 69	82 70	
収支	初期変動率																		
予想値	参考: 打遣様 参考: 打代様 参考: 退職金	税込予測 税込予測 税込予測	250 0 0	250 0 0	250 0 0	250 0 0	250 0 0	250 0 0	250 0 0	250 0 0	250 0 0	250 80 0	250 80 0	250 80 0	250 80 0	250 80 0	250 80 0	250 80 0	
収入	可処分所得 可処分所得 可処分所得 ローン借入金 漏れ収入: 企業金: 一時的: 注 その他ローン控除: 個人金: 注 収入合計 (可処分所得)	0.000% 0.000% 0.000%	217 0 0 0 240 0 457	217 0 0 0 240 0 457	217 0 0 0 240 0 457	217 0 0 0 240 0 457	217 0 0 0 240 0 457	217 0 0 0 240 0 457	217 0 0 0 240 0 457	217 0 0 0 240 0 457	217 0 0 0 240 0 457	217 0 0 0 240 0 457	217 68 0 0 240 0 525	217 68 0 0 240 0 525	217 68 0 0 240 0 525	217 68 0 0 240 0 525	217 68 0 0 240 0 525	217 68 0 0 240 0 525	219 68 0 0 240 0 527
支出	基本生活費 住居費 (ローン以外) 教育費 保険料 自動車関連費 一時的支出 その他支出: 年金積立 支出小計 ローン返済代+諸費用 使途不明金 支出合計	0.000% 0.000% 0.000% 0.000% 0.000% 0.000% 0.000%	234 30 0 20 0 0 62 284 0 0 284	234 290 0 40 0 0 62 566 0 0 566	234 30 0 40 490 0 62 796 0 0 796	234 30 0 40 30 0 212 546 0 0 546	234 30 0 40 30 0 62 396 0 0 396	234 30 0 40 30 0 62 396 0 0 396	234 30 0 40 30 0 62 396 0 0 396	234 30 0 40 30 0 62 396 0 0 396	234 30 0 20 30 0 212 312 0 0 312	234 30 0 20 30 0 62 346 0 0 346	234 130 0 20 30 0 62 346 0 0 346	234 130 0 20 30 0 62 346 0 0 346	234 130 0 20 30 0 62 346 0 0 346	234 130 0 20 30 0 212 312 0 0 312	234 130 0 20 30 0 62 326 0 0 326	234 130 0 20 30 0 62 326 0 0 326	234 130 0 20 30 0 62 326 0 0 326
年間収支		627	173	-109	-339	-89	61	61	-189	61	-69	111	179	-151	199	49	199	201	
年末金融資産残高		800	800	691	352	264	326	387	198	266	192	303	483	332	532	581	781	982	
ローン残高 (年末)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

基本生活費は入力しなければ、統計値を表示します。

赤字家計となっていく
 ① 自宅補修 200万円
 ② 400万円の車購入
 ③ 海外旅行費用が発生

二人の子供への支援が
 2025年と2030年にそれぞれ250万円

相談者と改善プランのやりとりを

<問題点>

グラフ、CFにあるように、厳しい結果です。

またもしもの時を想定してご自身が平均余命で亡くなられたときとしています。

改善策として、以下の順に考えてみましょう。

- (1) 車のランクを変えてみましょう。
- (2) 子供への支援も見直しましょう。
- (3) いつまで、蕎麦屋を続けましょうか。
- (4) 奥様はまだお若いですね。少し働きましょう。健康面でも
- (5) 海外旅行費用もみなおしましょう。
- (6) 蕎麦屋の店舗は、閉店と共に売却しましょう。
- (7) 現在の自宅は2001年に建築していますので、維持修繕費を
いれていますが、見直しましょう。
- (8) 最後にご自身が亡くなられた後を考えましょう。



検討案を入力する

FPキャプテンは、相談時に検討案をいれながら、オリジナルと比較できます。以下の項目を変更欄に入力します。

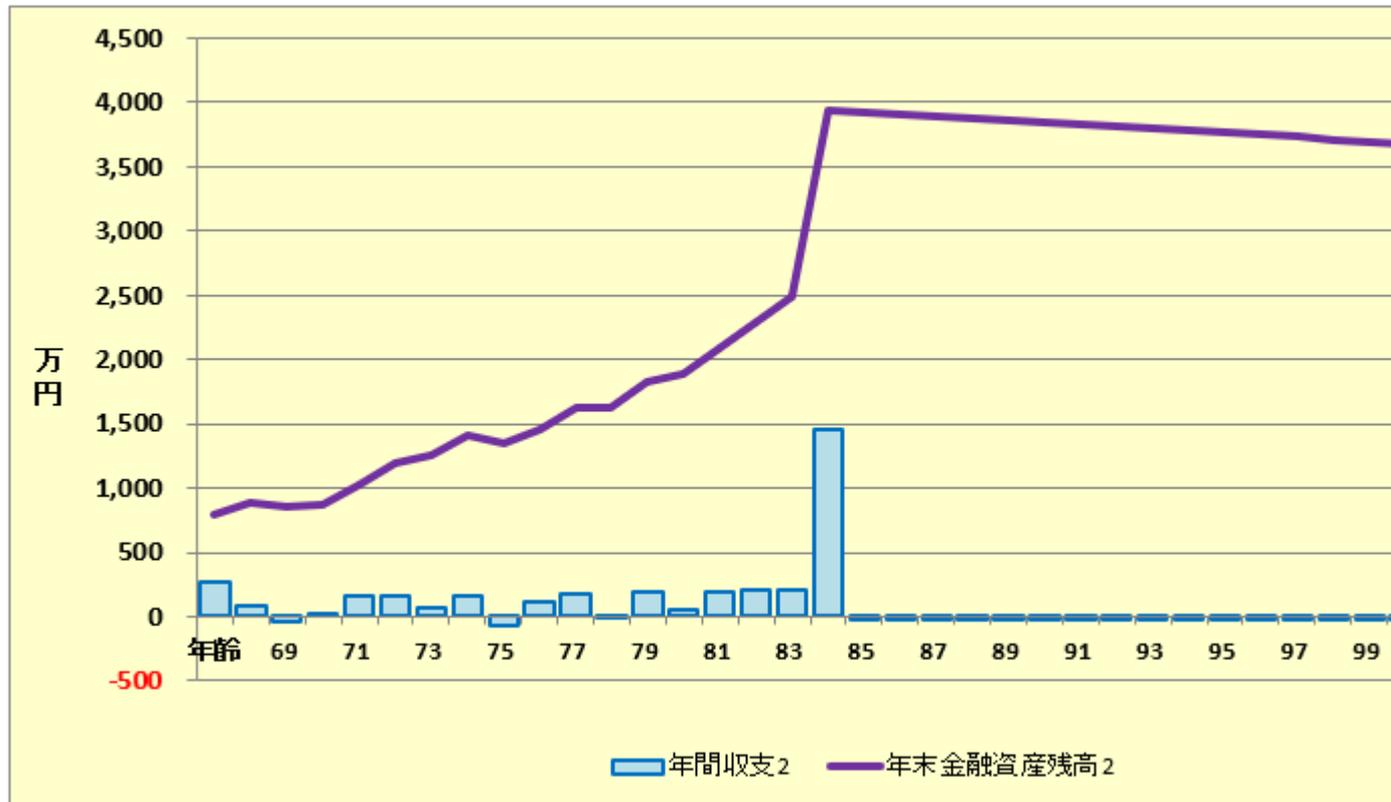
- (1) 車のランクを変えてみましょう。400→200万円に
 - (2) 子供への支援も見直しましょう。250→100万円に
 - (3) いつまで、蕎麦屋を続けましょうか。83歳までは続ける
 - (4) 奥様はまだお若いですね。少し働きましょう。健康面でも
ご相談の上、少し年間100万円ほど働いて年金満額を
 - (5) 海外旅行をコンパクトに。200万円→100万円前後で
 - (6) 蕎麦屋の店舗は、閉店と共に売却しましょう。2000万円で
 - (7) 現在の自宅は2001年に建築していますので、維持修繕費を
いれていますが、見直しましょう。少し抑え目で見ましょう。
 - (8) 遺族年金をいれてみます。キャプテンは余命を計算しています。
- ※その他、契約している保険の精査もお勧めしましょう。

変更後のライフプラングラフをしてみる

変更：収支と金融資産

作成者

斎麦様



参照：P21
グラフの選
択のプルダ
ウンボタン
で選択

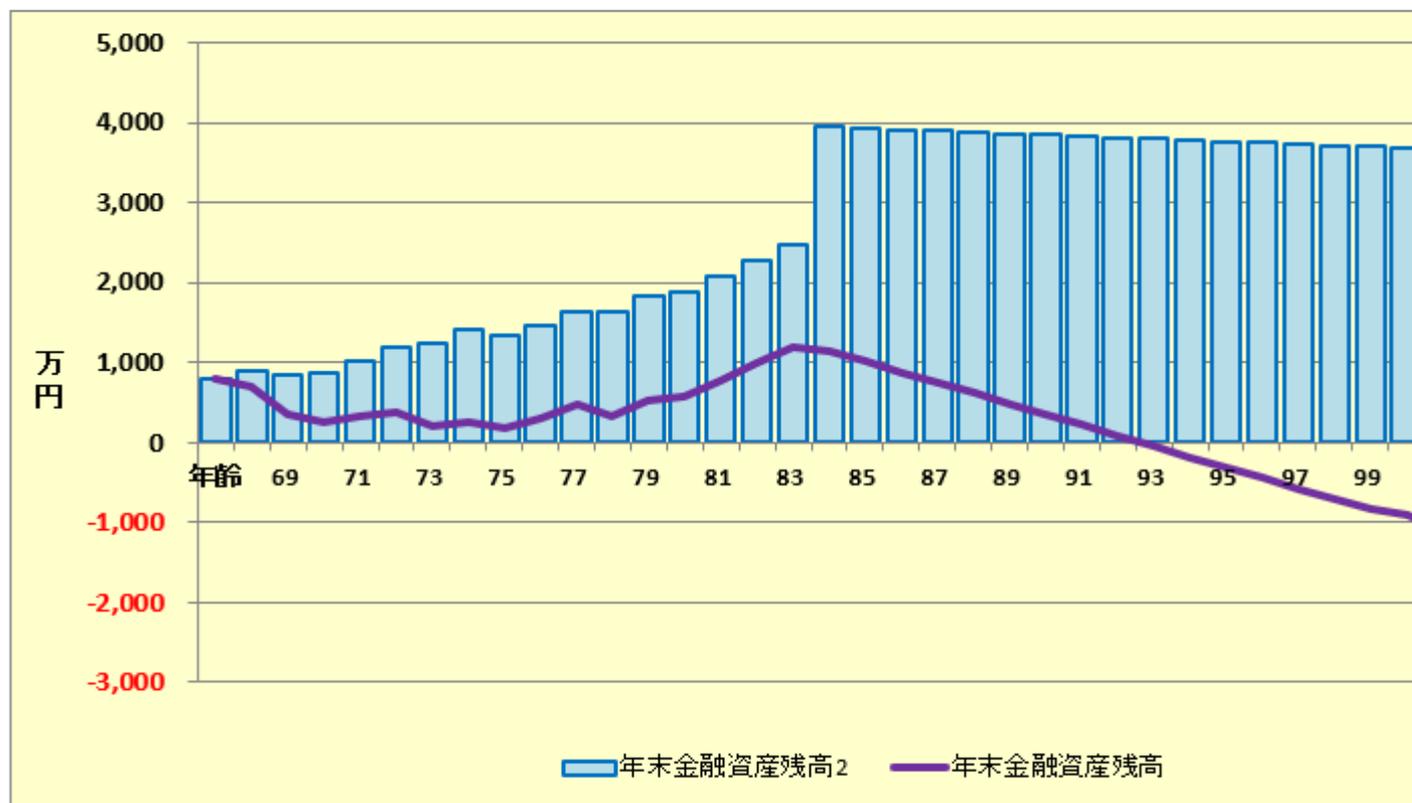
経費削減と奥様のパート収入、更に閉店時の店舗売却により金融資産は大きく改善
相談時には、個々に変化点を見せながら、採用提案を決めていくようにしたい。

変更後の金融資産を対比グラフで見してみる

金融資産比較

作成者

蕎麦様



参照：P21
グラフの選
択のプルダ
ウンボタン
で選択

最後に下向
き赤矢印を
2回押しま
す

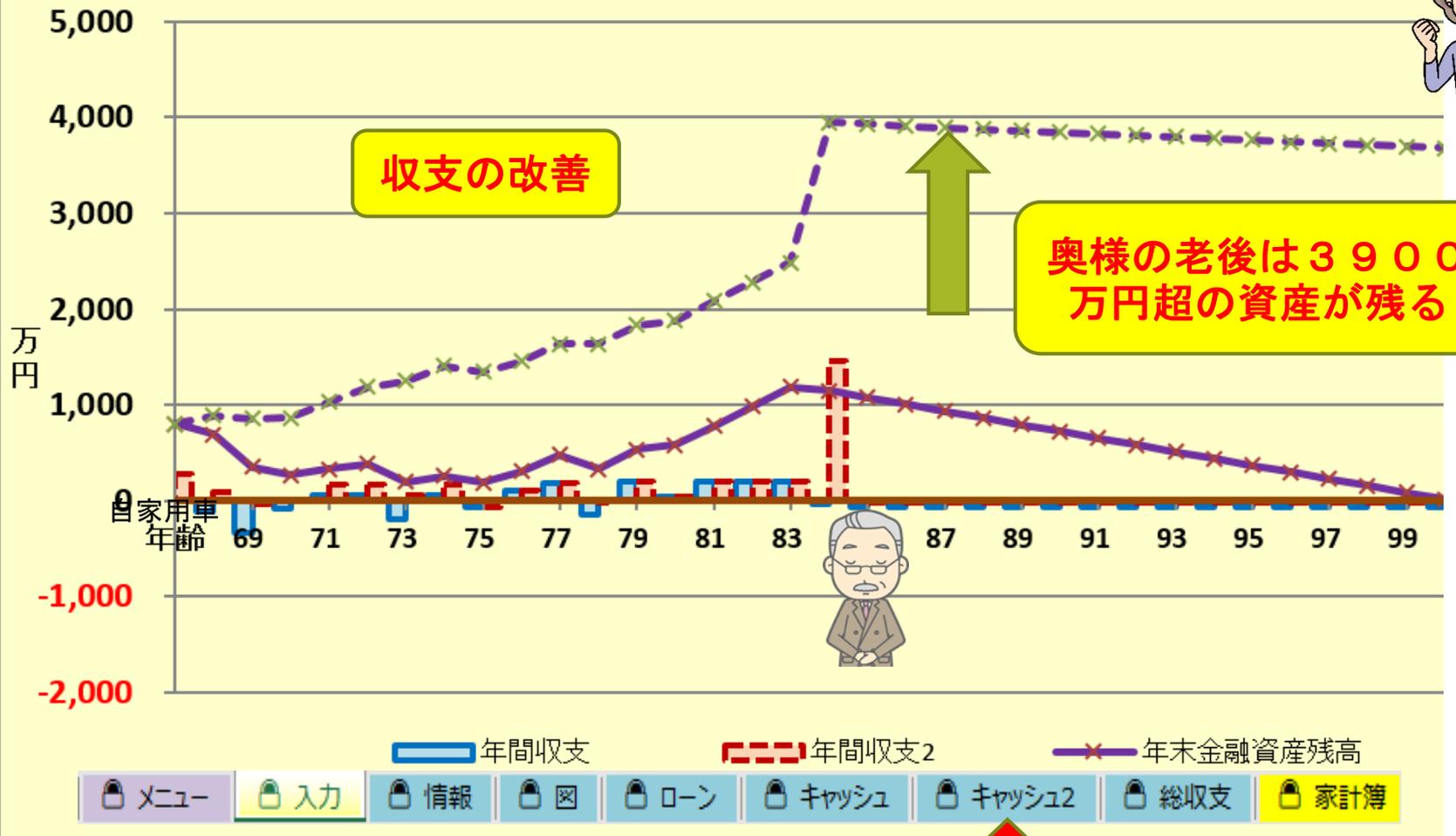
折れ線グラフがオリジナル、棒グラフが提案後のグラフ

年齢はご主人の年齢です。お亡くなりになられた後も3900万円
超の金融資産があります。

オリジナルと提案後のCFをグラフで見てみる

キャッシュフローチャート 一括比較

蕎麦様



次にキャッシュフローを見てみる。

変更後のライフプランをCF表で見してみる

変更(例2: Input2)		変更のキヤ		基準年⇒																																			
経過年数	西暦			17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051				
ライフイベント		家族・夫婦予定																																					
年齢	打造様	本人	配偶者	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87				
取支	初期変動率																																						
予想値	参考: 打造様	税込予測		250	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80		
	参考: 打代様	税込予測		80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	参考: 退職金	税込予測		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
収入	可処分所得	打造様	0.000%	219	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	125	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68		
	可処分所得	打代様	0.000%	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
支出	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	2,000	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収入合計2(可処分所得)			2,287	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	2,287	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247	247		
支出	基本生活費	0.000%	234	234	234	234	234	234	234	234	234	234	234	234	234	234	234	234	234	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30		
	住居費(ローン以外)	0.000%	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	教育費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	保険料	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他支出: 年金積立	0.000%	562	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	
	支出小計2			264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ローン返済代+諸費用			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	使途不明金2	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出合計2			264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264																			
年間取支2	527			-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17	-17																			
年末金融資産残高2	800	0.000%		3,929	3,912	3,896	3,879	3,863	3,846	3,830	3,813	3,797	3,780	3,763	3,747	3,730	3,714	3,697																					
ローン残高2(年末)				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																				

葬儀費用他

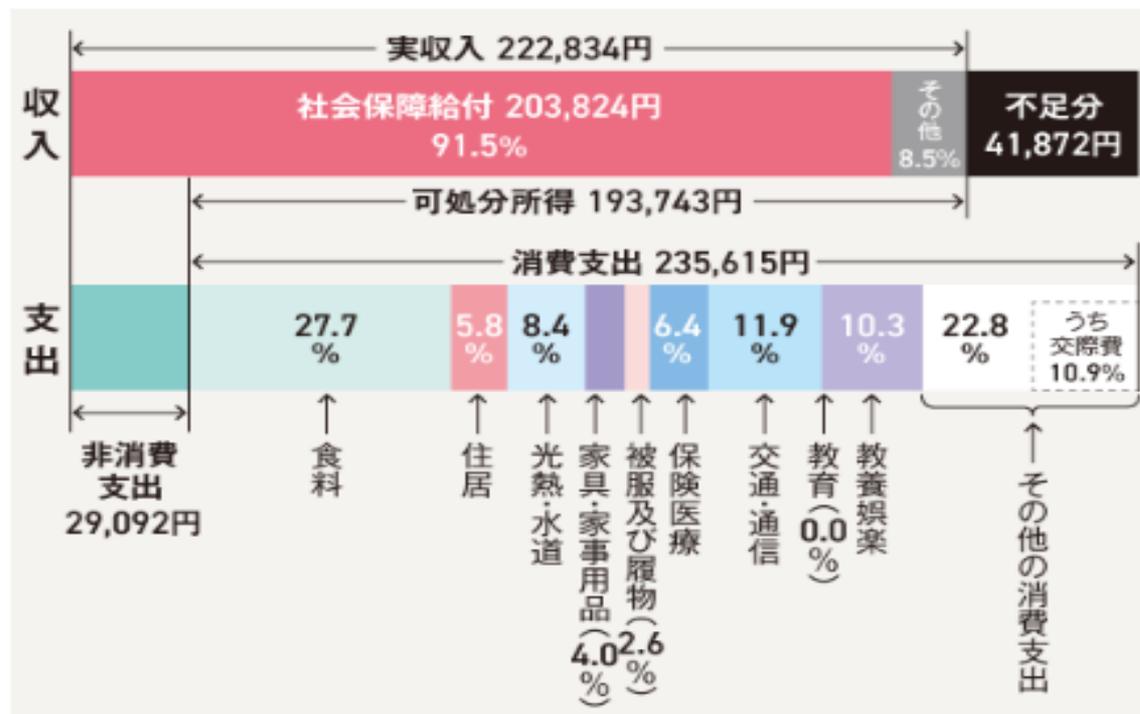
ご主人が亡くなった後も4000万円程の金融資産が残る。

※奥様独りの生活費の補正をいれています。

副収入 #2	開始年	間隔: 年毎	終了年	年額
夫婦 c	67	1	74	100
夫婦 d	85	1	100	54

夫婦二人の生活

夫婦2人世帯の老後家計収支



出所：家計調査年報（家計収支編）2018年（平成30年）

2018年の日本人の平均寿命がおよそ84歳、つまり老後期間が平均で約25年間あることを踏まえると、「4.2万円×12か月×25年＝1260万円」程度を老後資金として準備しておく必要があるといえます。

相談者と改善プランのやりとりをする前に

夫婦2人世帯の老後生活費内訳

	金額 (円)	構成比
支出合計	235,615	100%
食料	65,319	27.7%
交通・通信	28,071	11.9%
教養娯楽	24,239	10.3%
光熱・水道	19,905	8.4%
保険医療	15,181	6.4%
住居	13,625	5.8%
家具・家事用品	9,385	4.0%
被服及び履物	6,171	2.6%
教育	2	0.0%
その他合計	53,717	22.8%
一交際費	25,596	10.9%
一諸雑費	20,539	8.7%
一仕送り金	1,050	0.4%

出所：家計調査年報（家計収支編）2018年（平成30年）



実際には左記の生活費に加え、税金や社会保険料などの非消費支出が月平均で29,092円かかります。そのため、夫婦2人世帯の1か月あたりの老後平均支出は、合計で264,707円となります。

一方、夫婦2人世帯の老後収入の平均額は222,834万円と、支出よりも41,872円少なくなっています。高齢夫婦2人世帯では、月々4.2万円程度を貯蓄から切り崩すなどして生活していることが想定されます。

単身でも15万円/月は必要（持家だが維持費もかかる）

単身世帯の老後生活費内訳

	金額 (円)	構成比
支出合計	149,603	100%
食料	36,378	24.3%
住居	18,268	12.2%
教養娯楽	17,082	11.4%
交通・通信	14,405	9.6%
光熱・水道	13,109	8.8%
保険医療	8,286	5.5%
家具・家事用品	4,780	3.2%
被服及び履物	3,766	2.5%
教育	0	0.0%
その他合計	33,528	22.4%
一交際費	18,281	12.2%
一諸雑費	14,488	9.7%
一仕送り金	692	0.5%

出所：家計調査年報（家計収支編）2018年（平成30年）

生活費について

2018年の日本人の平均寿命がおよそ84歳、つまり老後期間が平均で約25年間あることを踏まえると、「4.2万円×12か月×25年＝1260万円」程度を老後資金として準備しておく必要があるといえます。

事故や病気、介護など、突発的な支出が発生する可能性もある上、やはり老後はゆとりのある生活をしたくないもの。そのため、老後資金1260万円はあくまで最低ラインと考えておくのが良いでしょう。

一人暮らし世帯の老後生活費は月々約16万円

同調査によると、2018年の高齢一人暮らし世帯（60歳以上の単身無職世帯）の生活費は、月平均で**149,603円**でした。支出の内訳を見てみると、約25%を食費が占めており、次いで住居の12%、教養娯楽の11%が続きます。

高齢夫婦世帯と比べると、一人暮らし世帯では住居費の占める割合が高く、割高の傾向にあるようです。とはいえ、住居にかかっている費用は単身世帯でも月々たったの18,378円。高齢世帯では、ローン返済の終わった持ち家や、賃貸でも家賃の安い物件に住んでいるケースが多いと想定される点に注意が必要です。

その他

- FPキャプテンが使用している統計値はFPキャプテン「メニュー画面」の下の方に統計値の出典というところに一覧表があります。
- 統計値は毎年、更新されます。
- 情報シートをクリックすることにより確認できます。

目次の確認

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

目次	1
1 始めに	2
2 蕎麦家のプロフィール	
① 家族構成	3
② 昨年の収入と支出	3
③ 金融資産	4
④ 個人積立年金・個人積立保険	5
⑤ 生命保険	5
⑥ 年金	5
⑦ バランスシート	6
3 プラン作成にあたってのご希望	
① 蕎麦家のライフイベント表	7
② 蕎麦家の希望	8
③ 蕎麦家のファイナンシャル・ゴール	8
4 今後の収入・支出の状況と問題点	
① 蕎麦家のキャッシュフロー表(現状)	9
② キャッシュフロー表上の問題点	10
5 FPの提案内容	11
6 提案の効果	12
7 終わりに	13

印刷 

注: 番号は省略または他の印等に置き
初期設定ではページは下の内容と

図形挿入領域
N39~R62

前へ 

次へ 

次への下向き矢印
を押します。

『始めに』を開きます

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

1 始めに



雛形 1 を表示を押す

印刷

➡ 雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enterキーを押した後にセルを移動」
「方向」でご自分に合った方向を指定

前へ

次へ

住所:

氏名:

署名:

電話:

E-mail:

2

2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

印刷

『雛形1』を開きます

雛形1を上書きを押す

右側の右向き緑矢印を押すか、右へスクロールします。

この度は、蕎麦様の老後の生活設計に関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などを
ご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

- (1)住宅資金計画に問題はないか。
- (2)お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
- (3)老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰も
予測しえない事でしょう。

蕎麦様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのこと
と思いますので、本提案書が蕎麦様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

令和2年8月10日

住所: ▾

氏名: ▾

署名: ▾

電話: ▾

➡ 雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方
Excelの左上の「ファ
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enter」キーを押した
「方向」でご自分に会

前へ ➡

次へ ➡

注： 例題1～5とは違う
ライフプランを使用します

『雛形1』をコピーします

1 始めに

この度は、田中様のせいかつせーングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。
お問い合わせの夢やご意向をライフプランの分析を行い、その改善策などを
ご提案させて頂いております。
本提案書は、特に以下の点についてご参照ください。
(1)住宅資金計画に問題はないか。
(2)お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
(3)老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰も
予測しえない事でしょう。
田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい
と思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になり
ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いま

平成29年3月1日

「Enter」キー後のセルの移動方向の変更に関する注は、右側の注をご参照ください。

Microsoft Excel

雛形1を提案書にコピーしました

OK

住所:
氏名:
署名:
電話:
E-mail:

①押す

**注： 例題1～5とは違う
ライフプランを使用します**

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enter」キーを押した後にセルを移動
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

印刷

2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 関 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

『雛形1』が『始めに』にコピーされました

1 始めに

この度は、田中様のせいかつせうけいに関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などをご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

- (1) 住宅資金計画に問題はないか。
- (2) お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
- (3) 老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰もか予測しえない事でしょう。

田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのことと思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

平成29年3月1日

必要があれば修正
します

住所: 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル 7F

氏名: 木村太郎

署名:

電話: 045-315-0121

E-mail: info@fp-kanagawa.com

入力カラム
です

印刷後署名をする場所です

2

住所・氏名・署名（印刷後）などを記入します

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい

- ご挨拶
- プラン作成に当たって
前提条件
- ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enter」キーを押した後にセルを移動
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

印刷

2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

『プロフィール』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

2 田中家のプロフィール

① 家族構成

家族情報	名前	年齢 年末	生年月日
本人	和夫様	54	1962年
配偶者	愛子様	54	1962年
第一子	理沙様	22	1994年
第二子	健人様	20	1996年
第三子			
子(父)			
子(母)			

② 昨年の収入と支出 単位:万円

収入	税込年収	退職金	副収入	年金
本人	1,000	3,153	0	221
配偶者	100	0	90	140

単位:万円

支出	額
基本生活費	300
住居費(除ローン)	40
教育費	297
自動車関連費	40
一時的支出・年金積立	18
ローン返済代+諸経費	179
その他	

印刷



図形挿入領域
N106~R127

前へ

次へ

次への下向き矢印
を押します。

3

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

注： 今回の例題とは違う
ライフプランを使用します

『金融資産』を入力します

現状の金融資産の詳細を記述します。

③ 金融資産

預貯金(円建て) 前年末残高 万円

Nb	金融機関	支店	口座番号	預貯金額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
小計				0

① 詳細を記入します

金融資産内訳(万円)

21,00

株式・債券・投資信託(円建て) 前年末残高 万円

Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
小計						0

② 詳細を記入します

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て) 前年末残高 万円

Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額
1								0
2								0
3								0
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
小計(円換算=万円)								0

③ 詳細を記入します

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

左記の金融資産合計額(前年残高)がFPキャプテン入力と3万円以上違います

左記記入の前年末金融資産

基準年残高: 0 万円

左記の額を入力と収入の現状にコピー

現在のFPキャプテンの基準年残高

基準年残高: 1,400 万円

差: 1,400 万円

前へ

次へ

注: 今回の例題とは違うライフプランを使用します

4

『金融資産』を入力します 『ラベル内容』表示の場合

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

③ 金融資産

預貯金 (円建て)				前年末残高	万円
No.	金融機関	支店	口座番号	預貯金額	
1	AA銀行	横浜支店	2343456	250	
2	BE銀行	新横浜支店	3454567	150	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				400	

① 詳細を記入しました

株式・債券・投資信託 (円建て)						前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	銘柄	数量	金額		
1	CC証券	関内支店	EE株式	1120	220		
2	DD証券	川崎支店	FF債権	400	300		
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計						520	

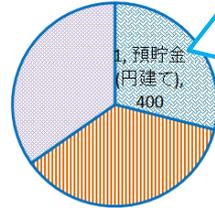
② 詳細を記入しました

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)							前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額	
1	GG銀行	東京支店	定期預金	米ドル	40,000	¥120.0	480	
2							0	
3							0	
4							0	
5							0	
6							0	
7							0	
8							0	
小計 (円換算 = 万円)							480	

③ 詳細を記入しました

金融資産内訳 (万円)

3, 預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て), 480



④ グラフをクリックして、『グラフツール⇒デザイン』でグラフの表示形式の変更が出来ます

注: 円グラフの表示は『番号, 額』の場合があります。番号は上からの順です。

⑤ 注意書きが出ます。右の『注意表示』で消せます。(バージョン16.06以降対応)

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

⑥ 注意書きを消去できます (バージョン16.06以降対応)

左記記入の... 左記の額を入力と収入の現状にコ...

注意表示

1

現在のFPキャプテンの基準年残高
基準年残高: 1,400万円 差: 0万円

表示切替

⑦ 額(万円)だけの選択が出来ます (バージョン16.06以降対応)

前へ

⑧ 次への下向き矢印を押します。

次へ

使途不明金は基準年の収支 [基準年の可処分所得 - 基準年の支出合計] が、預金の増額 [基準年末預金残高 - 前々年末預金残高] に反映されていない額を計算します。

注意: 円グラフのラベル内容を表示する方法 ⇒ 右を『1』にし

注: 今回の例題とは違うライフプランを使用します

4

支出/入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

注: 円グラフの表示が『番号, 額』の場合があります。番号は上から表の順番です

FPキャプテンで作成

『金融資産』を入力します 『番号,額』表示の場合

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

③ 金融資産

預貯金 (円建て)				前年末残高	万円
No.	金融機関	支店	口座番号	預貯金額	
1	AA銀行	横浜支店	2343456	250	
2	BE銀行	新横浜支店	3454567	150	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				400	

① 詳細を記入しました

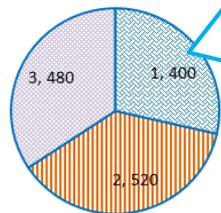
株式・債券・投資信託 (円建て)						前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額	
1	CC証券	関内支店	4565678	EE株式	1120	220	
2	DD証券	川崎支店	5676789	FF債権	400	300	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計						520	

② 詳細を記入しました

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)							前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額
1	GG銀行	東京支店	3214321	定期預金	米ドル	40,000	¥120.0	480
2								0
3								0
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
小計 (円換算 = 万円)								480

③ 詳細を記入しました

金融資産内訳 (万円)



④ グラフをクリックして、『グラフツール⇒デザイン』でグラフの表示形式の変更が出来ます

注:円グラフの表示は『番号,額』の場合があります。番号は上からの順です。

⑤ 注意書きが出ます。右の『注意表示』で消せます。(バージョン16.06以降対応)

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

⑥ 注意書きを消去できます (バージョン16.06以降対応)

左記記入の... 基準年残高... 左記の額を入力と収入の現状にコ...

注意表示

1

現在のFPキャプテンの基準年残高
基準年残高: 1,400 万円 差: 0 万円

表示切替

3

⑦ 額(万円)だけの選択が出来ます (バージョン16.06以降対応)

前へ

⑧ 次への下向き矢印を押します。

次へ

使途不明金は基準年の収支 [基準年の可処分所得 - 基準年の支出合計] が、預金の増額 [基準年末預金残高 - 前々年末預金残高] に反映されていない額を計算します。

⑧ 右の欄に『1』を入れて詳細を表示します

注意: 円グラフのラベル内容を表示する方法 ⇒ 右を『1』にしま

- ① グラフを右クリック
- ② データの選択(E)を選ぶ
- ③ 出てきた画面の真中左側の追加(A)を押す
- ④ 下のOKを押す
- ⑤ 系列1を選択する
- ⑥ 右下のOKを押す

4

注: 円グラフの表示が『番号,額』の場合があります。番号は上から表の順番です

FPキャプテンで作成

『積立年金・生命保険など』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

④ 個人積立年金・個人積立保険

名称	積立・残高	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	基準年残高	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
保険・年金1		30	0.400%	18	453	57	2	0.400%	10	0.100%
保険・年金2			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%
保険・年金3			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%

⑤ 生命保険

		生保 #1	生保 #2	生保 #3	生保 #4
生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	2016	2033		
	契約完了年	2032	2052		
	保険金額	3000	1500		
	変動率				

⑥ 年金

リタイア	退職金関連			公的年金関連		終身収入 65歳時後	企業年金関連			
	受給年	取得率*1	又は 金額	受給年	65歳時額		年金額	開始年	終了年	特退健保
本人	60	3.15	0	65	221	0	30	65	74	0
配偶者	60	0.54	0	65	140	0	0	65	111	0

*1 注:退職金は前年年収の%表示

注:可処分所得による入力

印刷



前へ

次への下向き矢印を押します。

次へ

注: 今回の例題とは違うライフプランを使用します

『バランスシート』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

⑦ バランスシート

単位:万円

資産 (万円)		負債 (万円)	
預貯金 (円建て)	350	ローン	2,338
株式・債券・投資信託 (円建て)	350	その他負債	
預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て) 外貨	300	借金	
保険 (解約返戻金)	1,500		
不動産: 自宅	9,371	合計	2,338
その他不動産	1,262		
宝石・貴金属	250	純資産 (万円)	11,595
その他動産	550		
合計	13,933	合計	13,933

基準年のローンは『現状(例1)』です

印刷

将来のバランスシートの計算画面に移ります

資産シートデータを初期値とします

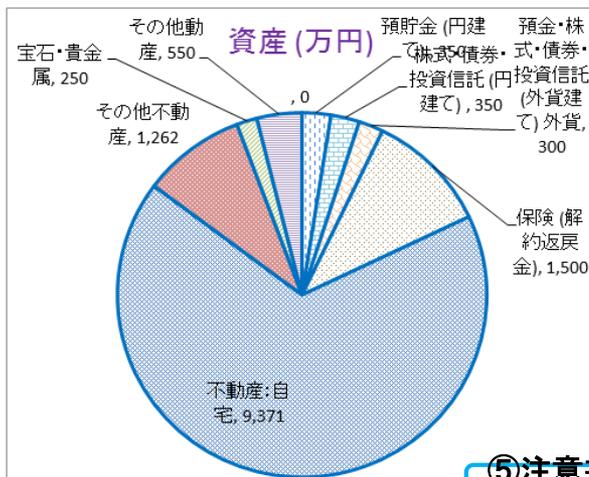
ローン キャッシュフローからコピー 単位:万円

ローン	キャッシュフロー	基準年	⇒	10年後
10年後	西暦	2015		2025
ローン選択	本人年齢	44		54
1	将来のバランスシートで使用するローン選択	2,338		1,839
	2. キャッシュフロー-1選択	2,338		1,298
	0. 独自に計算			

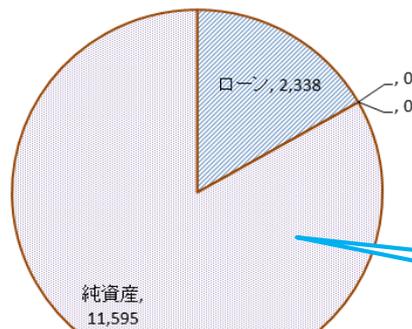
ローン残高を控えます

将来のバランスシートで使用するローン選択

- 0 キャッシュフローを選択しない
- 1 キャッシュフロー-1を選択
- 2 キャッシュフロー-2を選択



負債・純資産



⑤注意書きが出ます。前述の方法で消せます。

前へ

次へ

次への下向き矢印を押します。

『ラベル内容』表示に変更する場合は、『金融資産』を入力しますの項目を参照ください

注: 円グラフの表示は『番号,額』の場合があります。番号は左上の表の順番です。

6

メニュー 簡単/収入/支出/入力/情報/図/ローン/キャッシュ/キャッシュ2/総収支/家計簿/ダイヤモンド/資産/相続/提案書/係数

注: 円グラフの表示が『番号,額』の場合があります。番号は左上の表の順番です

FPキャプテンで作成

『ライフイベント』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 3 プラン作成にあたってのご希望
 ① 田中家のライフイベント表

ご家族のライフイベント									予算
西暦	本人(年齢)	和夫様	愛子様	理沙様	健人様	第三子	子(父)	子(母)	
2016	54								
2017	55								
2018	56	車							
2019	57								
2020	58								
2021	59								
2022	60	退職							
2023	61								
2024	62								
2025	63								
2026	64								
2027	65	車							
2028	66								
2029	67								
2030	68								
2031	69								
2032	70								
2033	71								
2034	72								
2035	73								
2036	74	車							
2037	75								
2038	76								
2039	77								
2040	78								
2041	79								
2042	80								
2043	81								
2044	82								
2045	83								
2046	84								

①追加項目がある時は入力します

印刷



前へ

②次への下向き矢印を押します。

次へ

この区間は西暦と本人年齢を変更できます

『希望』と『ファイナンシャル・ゴール』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

② 田中家の希望

- 1: 大企業に勤務していて、会社業績も順調です。
又今の状況では60歳の定年まで勤務が可能です。
勤務先には退職金規定があり、退職金を受け取ることが出来ます。また雇用延長制度を活用して65歳まで勤務する予定です。
- 2: 妻も教育関連企業でパートを行い、会社業績も順調で今の状況では60歳まで勤務が可能です。
- 3: 現在の支出状況でシニアライフが送れるかが心配で相談にきました。
- 4: 親から相続したマンションの対応方法を知りたい
中古マンションを残して借家収入を得る
早急に中古マンションを売却する
両方の場合の金融資産状況を理解したい知りたい

① 記入します



③ 田中家のファイナンシャル・ゴール

65歳以上ではのんびり生活したいので十分な資金を貯めたい。

今まで、貸マンション経営の経験がないが、素人で可能かが知りたい。

② 記入します

印刷



前へ

次へ

③ 次への下向き矢印を押します。

8

『希望』と『ファイナンシャル・ゴール』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

② 田中家の希望

- 1: 大企業に勤務していて、会社業績も順調です。
又今の状況では60歳の定年まで勤務が可能です。
勤務先には退職金規定があり、退職金を受け取ることが出来ます。また雇用延長制度を活用して65歳まで勤務する予定です。
- 2: 妻も教育関連企業でパートを行い、会社業績も順調で今の状況では60歳まで勤務が可能です。
- 3: 現在の支出状況でシニアライフが送れるかが心配で相談にきました。
- 4: 親から相続したマンションの対応方法を知りたい
中古マンションを残して借家収入を得る
早急に中古マンションを売却する
両方の場合の金融資産状況を理解したい知りたい

① 記入します



③ 田中家のファイナンシャル・ゴール

65歳以上ではのんびり生活したいので十分な資金を貯めたい。

今まで、貸マンション経営の経験がないが、素人で可能かが知りたい。

② 記入します

印刷



前へ

次へ

③ 次への下向き矢印を押します。

『今後の収入・支出の状況と問題点』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 4 今後の収入・支出の状況と問題点
 - ① 田中家のキャッシュフロー表(現状)

山田様のキャッシュフローは健全であり申し分ありません。
貸マンション経営に関しましては、色々なセミナーがありますのでそれらを活用して理解されるのがよいと思います。
今後、不慮の支出がでるかも知れませんので、その対応を検討して置くことを勧めいたします。

①記入します

FPキャプテンで作成

注： 今回の例題とは違う
ライフプランを使用します

印刷 



前へ 

次へ 

③次への下向き矢印を押します。

『FPの提案内容』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

5 FPの提案内容

山田様のキャッシュフローは健全であり申し分ありません。
貸マンション運用に関しましては、色々なセミナーがありますのでそれらを活用して理解されるのがよいと思います。
今後、不慮の支出がでるかも知れませんが、その対応を検討しておくことを勧めいたします。

不動産と動産の資産が多く、相続になった場合、不動産や動産は分割が出来ないため、生前に最善の方法を
考えておくことがよいと思います。一つの方法としては、生命保険などを活用した代償分割があります。
また、お子様には相続税の負担が発生すると思いますので、その資金も併せて検討するのがよいでしょう。
円滑な遺産分割の為に、エンディングノートと遺言書の作成を考えられることを提案します。
専門知識を持ったFPなどにご相談される万全をきずのがよい方法だと思います。

①記入します

②必要なものを印刷します

FPキャプテンで作成

注： 今回の例題とは違う
ライフプランを使用します

印刷



前へ



次へ

該当矢印を押すとそのグラフを表示します。印刷は印刷ボタンで行
● このシートに戻るときは下のシート・タブ『提案書』を押して

- ➡ 収入・支出・年間収支・【金融資産】・【必要保障額と生命保険金額】
- ➡ 【ローン返済額グラフ】・【ローン返済予定表】・【ローン支払額比較】
- ➡ 現状のキャッシュフロー表
- ➡ 提案(変更)のキャッシュフロー表2
- ➡ 40年間収支内訳比較
- ➡ ライフプラン診断書
- ➡ 資産・保険金・死亡退職金・贈与など
- ➡ 相続額・相続税など

次へ

③次への下向き矢印を押します。

11

簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

『終わりに』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

7 終わりに

山田様の資産状況は健全です。
現在の金融資産では、普通に生活する場合には、何も困らないと思います。

退職までの期間に、退職後の夢と実現したい事を考えていただき、それらを実現する方策を考えることを
お勧めします。退職後の時間がある時に考えようと思ってもなかなか出来るものではありません。

先輩の方々が、退職後どの様にすごされているかをお聞きになるのもよい方法です。
是非、夫婦で将来の夢を語り合ってください

ライフプランは、今回一回きりの作成では無く、2年後、数年後と生活の想いの変化していくのにつれて修正を
施しながら、将来の夢を実現することにつなげていく手段です。

①記入します

注： 今回の例題とは違う
ライフプランを使用します

FPキャプテンで作成

③次への下向き矢
印を押します。

印刷



②必要なもの
を印刷します

前へ ↑

次へ ↓

13

